東京朝日新聞 號外 昭和七年十一月一日（火曜日）

東京朝日新聞 號外

十月三十一日

我代表部、各國代表と個別的に折衝を開始

軍縮幹部會の再開を機に

千葉の一隊、蓆檢査で農民が反對陳情

知事官舍に押かけて蒲團を持込んで動かぬ

二十五年祭を期して藤公の銅像建設

その遺稿を編纂

日滿交涉委員を飛行機三機で派遣

山崎領事以下の救出の爲

釋放された婦女子 浦潮經由で歸國

豐原副領事が露と折衝中

滿洲の邦人 奏吉を拘禁

護路軍捕虜の談

奏吉領包圍の兵匪が潰走

共戶黑田兩部隊が擊破く

モスクワ郊外の列車衝突事件

死者九十名を出す

福州の大火で損害は數百萬圓

一十萬圓に達す模樣

藤沼警視總監激勵文を配布

管下警察署に

滿洲航空會社 營業開始

十一月三日から

國民同盟で結黨式

議會開會直前

鐵道成績をあげる爲 サービスを改善

戶水庶務課長の土産話

傷病兵を見「舞ふ」

下旬貿易

出超千九百九十餘萬圓

臺北市小學校 保護者會代表 中瀨知事訪問

臺車線路の撤廢を請願

田寮港運河の沿道居住者が

希臘內閣更迭

成人教育講座開設十周年記念式

日本青年會館で擧行

國同城北大會

佛首相の豫算說明

デヴイス氏エリオ首相と懇談

階上總長、夫人歸臺

議會開會直前 國民同盟で結黨式

その日その日

無絃琴

醬油 キッコーマン 醬油 濃口 淡口 溜 再仕込 特選 特級 醸造元 キッコーマン醬油株式會社 千葉縣野田町 東京支店 大阪支店 出張所 札幌 仙臺 名古屋 廣島 高松 福岡 新潟 金澤 京城 大連 奉天 新京 ハルピン チチハル 線 一週六回發 新京 ハルピン チチハル 線 一週七回發 平壤 釜山 京城 仁川 大連 奉天 新京 ハルピン 線 一週六回發 平壤 釜山 京城 仁川 大連 奉天 新京 ハルピン

漂流の鹿児島の漁船
新港で奇蹟的に救はる
「此處は日本ですか」と奇問を發し
救けられた乘組員七名大喜び

【名護特電二十日發】去る二十七日夜、暗黒を衝き新港の北約十浬の洋上を通過した鹿児島縣の漁船○○丸（一噸）は、折からの颶風のため檣を折られ、舵を失ひ、船体は木の葉の如く波浪に翻弄されてゐるのを、同港の汽船○○丸（一千噸）が發見、直ちに救助の手を差伸べ、同船の乘組員七名を救ひ上げ、二十日午後三時無事入港した。

救ひ上げられた七名の漁夫は、いづれも疲労困憊の極に達してゐたが、船長○○○○（四十）は、「此處は日本ですか」と奇問を發し、救ひ主を驚かせた。

○○丸は、去る十五日午前三時頃、鹿児島縣○○郡○○村○○港を出帆、同日午後から颶風に襲はれ、檣を折られ、舵を失ひ、船体は木の葉の如く波浪に翻弄されてゐるのを、折からの颶風のため港内に入ることが出来ず、同港の北約十浬の洋上を通過した○○丸に發見され、救ひ上げられたのである。

救ひ上げられた七名の漁夫は、いづれも疲労困憊の極に達してゐたが、船長○○○○（四十）は、「此處は日本ですか」と奇問を發し、救ひ主を驚かせた。

孤獨の困窮者に
各方面から同情集る

海軍無電の三等主計兵が毎月三圓の補助

【舞鶴電話】舞鶴出身の海軍三等主計兵○○○○君（二）が、入營後の困窮の生活を見兼ね、毎月三圓の補助をしてゐる美談が、同君の戰友から舞鶴海兵團に寄せられ、各方面から同情の集まりつゝあるが、同君は○○○○

演劇雑感

伊藤素明

野球今昔譚

名家敗退将棋

少作時代の吹雪峠

小手毬

寄席風景

囲碁

将棋

相撲

映画

演芸

文芸

株式

経済

社会

婦人

家庭

学芸

娯楽

広告

ラジオ
ビタミン
ミルク
ヘルス
ビール
ラジオ
ビタミン
ミルク
ヘルス
ビール

漢文臺灣日日新報

滿洲國開東軍擬與蘇炳文 直接交涉救被綁日僑

諸委員訂十一月六日乘飛機行

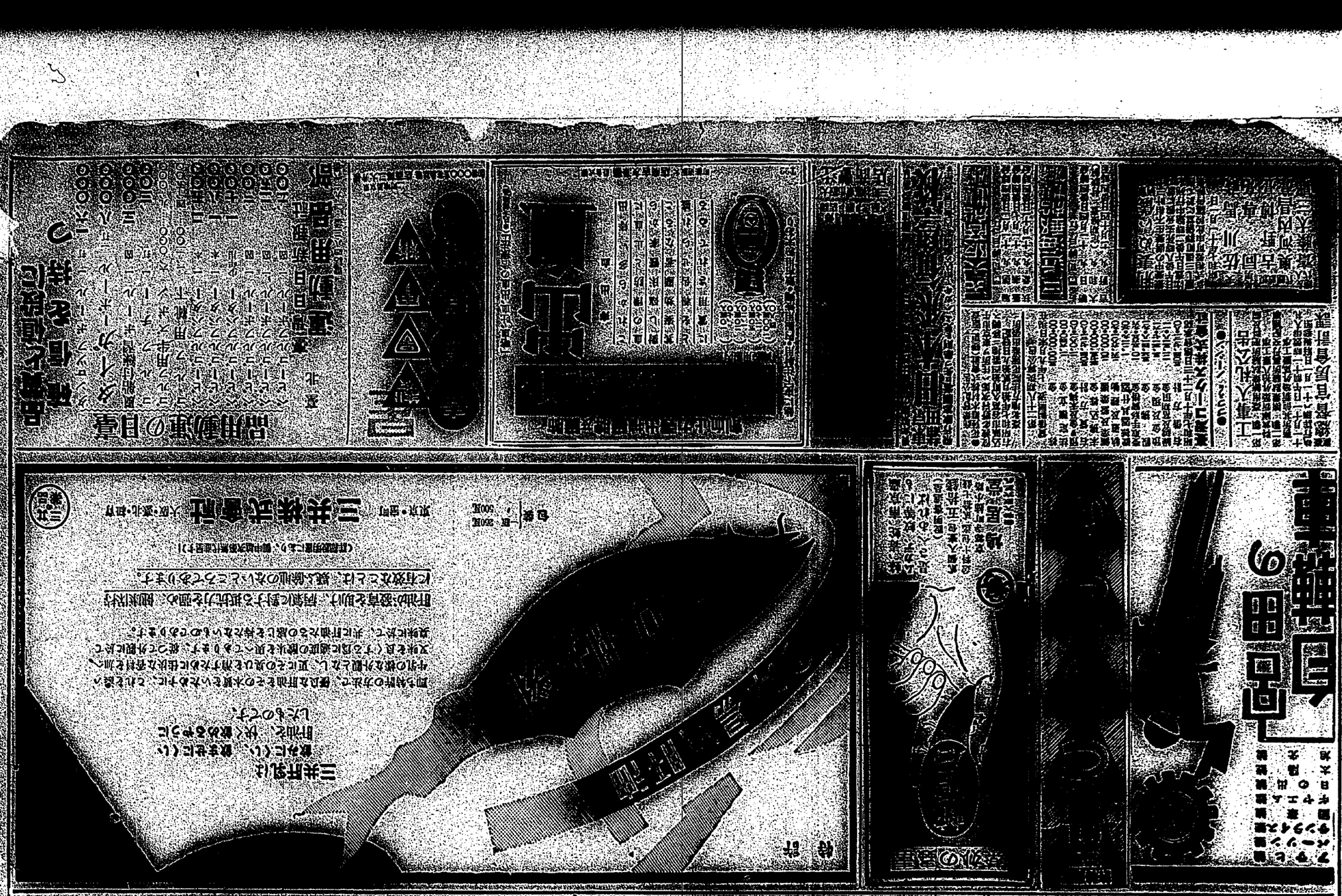
三十日哈爾濱電。滿洲里日位禪。監察委員熊式輝人山海關電。小原特務機關長以下約百七十名。被與蘇炳文。直接交涉救出。擬山關東軍派六名。滿洲國派五名參加。一行訂來十一月六日出發。分乘三飛行機前往。蘇炳文。日下關稱在只拉爾內中。當即在札蘭屯開軍事會議。出席日滿軍事行動。被擄北平路者。國境秩序關係員等。必解決見釋放云。

成人教育講座開設 十周年記念式舉行

三十一日午前十時。於台北市太平町公會堂。舉行臺北成人教育講座開設十周年。記念式。參列者。因自午後一時。於日本青年館。舉行記念式。參列者。鳩山文相。松尾臺灣銀行總裁。總督一郎入場者。以二千五百名計。松尾成人教育講座開會辭。李良合唱國歌。文相總督訓話。首相代理其他祝辭。文部省快盡。二時四十五分。祝杯博士。其他講演。文部省快盡。一時近滿洲國一映畫等。五時閉會云。

臺南州鄉軍 射擊大會

在鯤軍人會臺南州聯合分會開之第四回射擊大會。去三十日。十一時。開於臺南公園。參加者。臺南分會。山本鐵章聯合分會長。佐藤支部。澤邊支部。副長訓示。授與優勝旗。澤邊支部。副長代表。來賓致祝辭。余聯合分會長致謝開會。是日選手個人優勝者。乃由午後優勝之臺南分會。返納優勝旗。於是澤邊中佐。代理村上支部長。遂開會辭。並對射擊上有所注意。後依今川知事。澤邊中佐。行始射式。遂照抽籤順序。各分會依次開射。至下午二時半告終。第一位仍臨臺南分會。山本鐵章聯合分會長。去三十一。開十時。開於臺南公園。授與優勝旗。澤邊支部。副長訓示。細井地方課


重要事項の説明
「白内障」
ファイル
今日の株式
今日の為替
今日の料理
今日の映画
今日の運勢
今日の星占い
今日の天気
今日の出来事
今日の献立
今日の予定
今日のニュース

米國種栽培を大に擴張せよ

其實際草のホ症服の手段

（三）

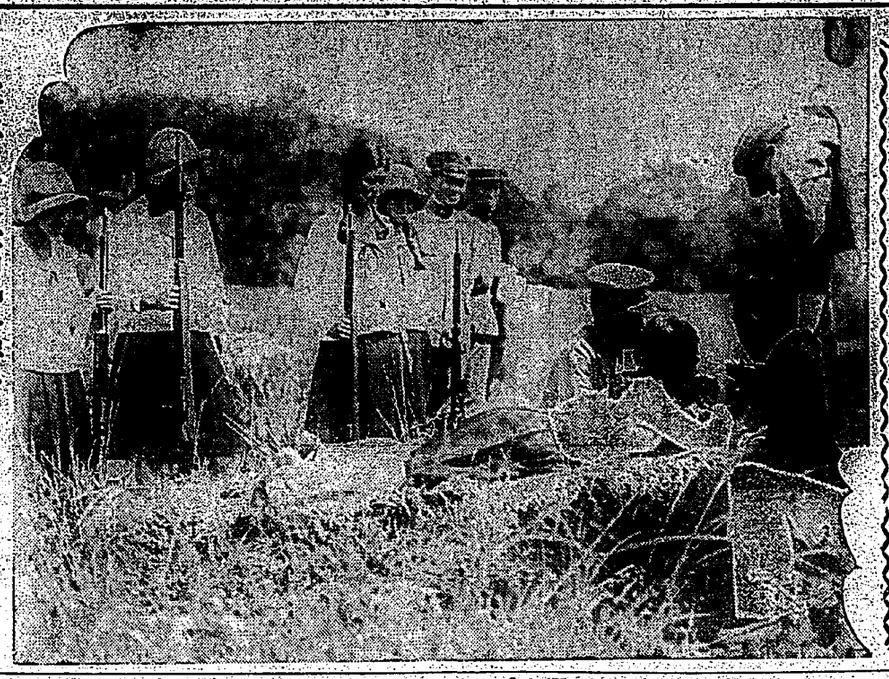
日米會社は今年にくれて既に二十二萬ポンドまで買ひ込んだ此の下落に際し日本紡績所への原綿は勿論ポンドより上等原綿の輸入に依つて賄はれるわけで此の際米國綿の輸入は殆んど杜絶されるの外はない、即ち日本紡績會社は米國綿の輸入に依つて多大の支出をなしつゝあるものと云ふことゝなつた。

人も知る如く米國綿は其の品質が優秀なるが故に價格的に高く從つて我が紡績會社は米國綿の輸入に依つて多大の支出をなしつゝあるものと云ふことゝなつた。

此の點に就いて米國綿の輸入を減少し之に代へるに印度綿を以てせんとの意見もあるが印度綿は其の品質が米國綿に比し遙かに劣つてゐるので之を使用するには紡績機械の改造を要し又其の價格も米國綿に比し遙かに安いとは云へない、從つて印度綿の使用は困難である、從つて我が紡績會社は米國綿の輸入を減少することは出來ない、從つて米國綿の輸入は今後も依然として續けられるであらう

軍國の女性

〔臺南二分子射場で行はれた銃砲分會射撃會に、やさしい女學生も參加し軍國女性の氣を吐いた



銀行支店設置を彰化街で希望

卅一日實業協會代表者等が臺中州知事を訪問陳情

【臺中電話】彰化街實業協會長近藤乙馬氏外數名會員は、鄭城外六七名は卅三十一日午後臺中州廳に來り彰化街へ銀行支店の件を市來知事へ陳情した後同廳長の紹介で竹下知事を訪ひ左記に就き懇談其他

金融機關は　何れも街内又は場内取引業務を營むにありて内地との爲替取組等の業務を司とらねために商人の不便尠くなきにより、臺灣銀行支店又は三十四銀行の支店の如き内地と爲替取組の出來る

銀行支店の　設置が必要であり、人口五萬餘上の都市においては内地と爲替取引で、各銀行の彰化街は右の如くた彰銀支店あるのみにして金融機關少なきに失するにより州知事においてもこの點を諒察されたい

陳情する所　あつたが右の人々は銀行の設置は總督府の方針によるものにつき三十一日夜の上り夜行列車で總督府へ陳情のため臺北に向つた

武界の人夫連

血の雨を降らす

原因は竹の子笠の貸借

【臺中電話】彰化郡武界日月歷庄力工施設の本島人夫六、七名は去る二十九日分方田具の竹の子笠の貸し借らぬの感情の糸から大喧嘩を始め鎌鍬に分れて鮮烈其他工事用の器物を持つて殺り合をやり内四人は三十日又は五十日の治療を要する重傷を負つたので武界派出所で取調べ中

財務科一二百五十圓は恐喝したもの

醫者の男色事件後聞

【臺南電話】嘉義郡新巷庄新巷四丁目もぐり醫者郭○○が十月十六日同庄中街子三二徐昭の五男徐秀貢ら○に對し恐喝を加へ財物を二百五十圓を巻上げたので、○は十月二十五日嘉義署に檢擧され取調べ中

臺比水泳競技

第二次豫選

臺南一中プールで

勝優が知事川上、がたれは行者に賞陽宮殿下カツプ下段享段をツプ

そ壯のな烈な競技

豚を密屠殺

【員東電話】屏東街五八二張氏姑（もしこの屠殺やかに自宅の豚か屠殺し豚一頭を屠殺し食用に供し口

海港の秋深く

短艇競漕大會

卅日番組決定す

十一月六日高雄港灣に於て行はる當日の番組決定は三十日午後一時から築港課事務所に於て行はるる筈

第一回　一番組
第二回　中學校内選拔
第三回　中學校内A
第四回　スカール部
　　淺野セメント團、鐵道團

念の入つた駈落ち

下宿料まで踏倒して

【嘉義電話】嘉義市西門町紫雲寺内縣道沿ひ○○と同地洗濯業阪上長一○○以上に發覺は後て國境の目を盜んでいましい關係に陷つてゐたが去る十月五日二人は手に手をとつて何處へか出奔

したのでの夫から其の筋に取捜へ方を願ひ出で八方捜査中十六日當地に來て女は市内某カフエの女給に住込む報告で百圓の前借をしたまま逃走したので、目下探偵中

探知

出奔

嬰兒殺し

世間ていを恥ぢて實母が

【臺中電話】臺中州東勢郡東勢庄下ぺくは近親者に生れたが實母が世間體を恥ぢ生れ落すと同時に絞殺した

新營公學校運動會

臺南州新營郡新營公學校では三十日午前八時半より校庭に於て秋季體育會を開催したが當日は四十度餘の暑さ

嚊死

【臺南電話】十月三十一日午前六時三十分頃臺南市大林庄大林驛北方三丁の線路内に於て一本島人男の縊死體を發見警察その他目下調査中

哀れ！秋風と共に

死を急ぐ人々

厭世・病苦・そしてのがれぬ罪に

罪の恐れ！

加害者は縊死

情婦を殺した男

【臺南電話】臺北州海山郡三峽庄○○の茶○原内に於て發見したが○○は十月三日午前七時頃嘉義市○○○○州新營郡新營庄○○○○の山林内に於て縊死したもので林は昨一日午後一時頃發見したものである

病氣を苦に首を吊る

【臺南電話】臺南州小梅庄頭○○

五條港○○は十月廿日正午自宅物置場に於て縊死した、原因は六年前より胸部に腫物を發生治療するもなかなか癒えず悲觀したあげく厭世自殺をなしたものであると

厭世自殺　臺南州金山庄下中股字山子二二張賢○○は去る十月二十八日午後十時頃自宅に於て縊死を遂げたが原因は家庭不和を苦にしての厭世自殺をなしたものであると

新竹野球戰

3—4 竹郵團優勝

息づまる熱戰を演ず

新竹郵便局對新竹鐵道部野球戰は二十九日午後一時半から三十一日にかけ公會グランドにて擧行、人數は兩軍が顯綻、出場を催して決勝戰に入り竹郵が先づ三回目に二點を加へたが當局も三回目に二點を加へ遂に四點三にて竹郵團が優勝の榮冠を得たり

臺東線ガソリン車

試運轉は好成績

開始期は二十日頃ならう

【臺東電話】臺東線のガソリン車は廿日頃から試運轉を開始する筈にて目下其の準備中であるが、其の運轉時間は先づ臺東花蓮港間を一日一回運轉し、花蓮港から臺東へ歸る時は午後一時半花蓮港發にて午後五時半臺東着の豫定にて運轉する筈

簡易農倉の建設地銓衡

希望地二十ケ所に達す

【嘉義電話】總督府内務局土木課では今回嘉義郡下外十名は十月三十日より六十日間の豫定を以て嘉義郡民歳末小梅三庄管内に於て水利組合及耕地整理の調査中である

嘉義郡三庄の水利調査測量

里港、屏東間のマラソン・リレー

榮冠は高樹B團へ

地方稀にみる盛觀

來る三日午前八時から開催の里港、屏東間マラソン・リレー競走は地方稀にみる盛觀を呈するものと豫想されるが、各チームの出場選手は左の如く決定した

高木書記官

臺中の恩賜診療視察

【臺中電話】臺中州衛生課では三十日恩賜財團慈惠醫院の診療狀況視察の爲め高木内務書記官が來臺中、臺中神社に參拜し臺中州廳、醫院、同慈惠醫院を視察、同醫院の診療を懇切に施されたる事に對し感謝狀を贈呈した

專賣支局の觀菊會

【臺中出張所】臺中專賣支局では十一月五日同支局樓上に於て恒例の觀菊會を催し來賓による盛會裡に終了したが當日は午後一時より同支局内庭に於て菊花品評會を開催し

煙草の苗代品評會

【臺北電話】臺灣煙草耕作組合主催臺灣煙草苗代品評會の審査は來る九日より臺北、七、六日終了の豫定にて十二月中旬總督官邸の表彰式を擧行する

高雄州豫算

近く會議にかけて決定

【臺南電話】高雄州の明年度豫算は既報の如く○○の經出擴張要求額は既報の如く○○の經出擴張要求額は既報の如くひ目下地方課の統計を急いでゐるが一兩日中には之れも終了する筈で本月初旬から臨々州會議を開催の筈

新營信組

十周年記念の活動寫眞

新營信用組合は大正十一年十月二十八日組立以來滿早くも十周年に達し、此間組合員の信用向上に努力し來つた同組合は今回創立記念に組合員慰安の爲め白玉兒氏を招聘し、新營劇場及び新營公會堂に於て十二月中旬頃總會の表彰式を擧行すると

高雄州豫算

近く會議にかけて決定

【臺南電話】高雄州の明年度豫算は既報の如く○○の經出擴張要求額は既報の如くひ目下地方課の統計を急いでゐるが一兩日中には之れも終了する筈で本月初旬から臨々州會議を開催の筈

大溪庄の鎭座祭

餘興で賑ふ

大科炭鑛に鑛ぐ風光明媚な大溪一圓の一角に本年二月十五日米北郊中であつた大溪社は十月二十九日迄での工事を終つたので三十日午前十時から鎭座祭を執行した、當日は參拜者の爲め餘興として餘興、演藝、御酒肴の饗應、奉納使庭田部落の祝賀、玉串奉奠等ありて十一時半式了したが當日は州から部内各部長を始め各庄長、區長、區會議員、信者總數二千餘名の參拜があつた、同社は工費三千八百八十一圓を以て建築されたもので加藤氏の大溪庄會議員、小公學校後援會の會長、江庄長、中田商工會長、小公學校後援會の會長、江庄長、中田商工會長、小公學校後援會の會長、江庄長、中田商工會長

非常時時局の解剖

經濟國際兩問題に行き詰まれる我が國の現狀

（NO1）

滿風樓主人

（一）

九月二十日關東軍司令官は、日比谷の山王ホテルに於ける日本に於ける農漁山村の窮狀を救はんとする農村救濟の大なることを說き、同時に我が政府の援助にのみ依らざるものなく、自力更生に依つて速かに完全なる救濟すべきであると說いた。而して右の說明は、一〇A五一に依りて全國に於ける全國民の一致協力を要求されたる自覺の聲明書といふ形式にて發表されたのである。即ち大阪毎日新聞の九月二十五日附夕刊の報ずる所に依れば、目下「關係」の最も自力更生の要を感じて居る點に鑑みて、先づ關東軍の聲明に對して、關係當局の意向を質したるに、關係當局は、關東軍の聲明は、軍人が國防の本義に基き、軍人の立場から國家の現狀を觀察して、國民に對する一種の警告を與へたものであるから、之に對して政府の意向を表明する必要はないとの態度を採つたと傳へられてゐる。

擧國一致

國民を擧げての必要を痛感して居るのは、關東軍の地に於てのみではない。全國民が、擧國一致の必要を痛感して立つべき機會を與へられんことを要望してゐるのである。

政治問題

政治外交と經濟問題とは、いふまでもなく、密接不離の關係にあるものである。

過般發表

されたりワシントン會議軍縮條約の精神を中心として歐米諸國と協調を保つべきことを說いたものであつて、決して軍部獨斷の意見ではない。

經濟國難

を叫ぶ聲は、山雨將に來らんとして風滿樓に滿つるの觀を呈してゐるのではあるまいか。

經濟國難

を叫ぶ聲は、山雨將に來らんとして風滿樓に滿つるの觀を呈してゐるのではあるまいか。

（二）

總じて、昨年九月十八日滿洲事變勃發以來、吾が國民が「非常時」とか「非常の時局」とか唱へ來つた所のものは

經濟國難

であつて、政治問題と關係を持たないものは殆んどないといふ有樣である。

政治問題

が經濟問題と關係を持たないものは殆んどないといふ有樣である。

軍事行動

を以つて國際關係の調整に當らんとするが如きは、最も拙劣なる方法であるから、國際聯盟は、我が滿洲に於ける軍事行動を以て侵略的行爲なりと認定したのである。

超非常時

的態度はリットン報告が發表せらるる前から、日本が滿洲問題を解決せる九月十五日に於て既に作り出されたものである所の聲明書を以て日本を

膺懲する

の聲に出づるかも知れない、といふ點はリットン報告發表前から想像せらるる所であつた。日本は從來に於ては滿洲問題解決の際、飽くまでも經濟には觸れず政治問題として解決してゐるのである。正義觀念に於てゐるのである。日本の歷史に於ても、此時に於ても、此の態度を以て事に當つてゐるのである。世界を相手としての戰ひの場には、既に其時に出來上つてゐるものと見なければならない。況や國際聯盟の眞の大勢力に對抗するに於ては政治家は勿論

決心を爲

さなかつたのは勿論である。久しく政治家がなかつた。

政治家が

總出で非常の時局であるといふ點を認識し之に對し適當なる善後策を講ずべきことを約束したのである。

金融上の

關係を調節し自國民と協約國民との一切の交通を斷絶し且つ協約國たると否とを問はず他の國の國民との間に於ける一切の金融上通商上又は個人的交通を防遏すべきことを約束したのである。

協約國

は前述の如く聲明書に於ける「必要」に對する日本の用ひんとする手段方法に對しては、之を默認するの態度を採つたのである。

國際聯盟

は滿洲問題解決の爲めに、リットン報告書發表前から、日本の滿洲に於ける軍事行動を以て侵略的行爲なりと認定したのである。

軍事行動

を以つて國際關係の調整に當らんとするが如きは、最も拙劣なる方法であるから、國際聯盟は、我が滿洲に於ける軍事行動を以て侵略的行爲なりと認定したのである。

超非常時

的態度はリットン報告が發表せらるる前から、日本が滿洲問題を解決せる九月十五日に於て既に作り出されたものである所の聲明書を以て日本を

膺懲する

の聲に出づるかも知れない、といふ點はリットン報告發表前から想像せらるる所であつた。日本は從來に於ては滿洲問題解決の際、飽くまでも經濟には觸れず政治問題として解決してゐるのである。正義觀念に於てゐるのである。日本の歷史に於ても、此時に於ても、此の態度を以て事に當つてゐるのである。世界を相手としての戰ひの場には、既に其時に出來上つてゐるものと見なければならない。況や國際聯盟の眞の大勢力に對抗するに於ては政治家は勿論

決心を爲

さなかつたのは勿論である。久しく政治家がなかつた。

政治家が

總出で非常の時局であるといふ點を認識し之に對し適當なる善後策を講ずべきことを約束したのである。

金融上の

關係を調節し自國民と協約國民との一切の交通を斷絶し且つ協約國たると否とを問はず他の國の國民との間に於ける一切の金融上通商上又は個人的交通を防遏すべきことを約束したのである。

協約國

は前述の如く聲明書に於ける「必要」に對する日本の用ひんとする手段方法に對しては、之を默認するの態度を採つたのである。

國際聯盟

は滿洲問題解決の爲めに、リットン報告書發表前から、日本の滿洲に於ける軍事行動を以て侵略的行爲なりと認定したのである。

▼獨乙女史十一月號（結婚さま〳〵）

獨逸は十一月にふさわしい華麗な花嫁衣裳の姿が先づ目を奪ふ。獨逸の花嫁に關した記事では「未婚者の結婚」の題下に「花嫁衣裳」が新聞で報じた。結婚に對する近代人の態度が如何に變つたかを最も端的に知り得る。吉岡彌生女史の「結婚前の女性の性的知識」とは、「良妻賢母の型」は「結婚前の女性の性的知識」とは全く異つた意味の型であるとの「結婚前の性的知識」とは全く異つた意味の型であるとの「結婚前の女性の性的知識」とは全く異つた意味の型であるとの

▼「帝國日本と女性の覺悟」は時宜に適した大座談會だ。何といつても現役の中堅少將を總かにしたのは大成功だ。日米戰ふか、勝つてどうする、と政治家と軍部が總動員するあたりは思ひ半ばに力が入る

新刊紹介

◇父と子女科學問答（成美堂發行）（一卷）子供は成長するにつれ種々なことを訊ねるが親自身として彼等に明快に答へ得ることが出來ないことが多い。さうした親としての何年かの經驗に依つて動物、植物、生物、天象、光線、宇宙間の現象、地震、火山、瀧泉、瓦斯等の科學の全般に亙つて本書は平易に通俗的に系統的に說いてあるから兩者と同じ言葉を持つてゐる兩者とで問答體で說明してゐる點等とつては最も興味ある好參考書である。（東京市小石川區竹早町二七ヨナス發行定價四十錢）

慰問袋領收

內譯（二）

愛國婦人會新竹分會（昨日の分）

（衣類）

▲參個　宮部市藏殿、奧林サダ子殿、上田タカ子殿、島元トヨ子殿、高木ヨシ子殿、池田イネ殿、宮永ヨシ子殿、大倉孫子殿、高橋生殿、高橋平一殿、高橋ヨシ子殿、竹山ゆき殿、二木仁郎殿、木村清殿、井上喜殿、福山保藏殿、木村清殿、中村ヒロ殿、中村ヒロ殿、中村ヒロ

新米穀統制案は 公定、專賣の折衷か

結局現行米穀法の強大化

委員會の原案成る

【東京三十一日發本社特電】次期議會に中心問題たる米穀統制案は最初農林省から收買、管理、公定の三案が提出されこれに對する賛否兩論の意見は區々にしてその落付先は困難視として豫想されなかつたが、農林當局の今その收買案が撤回されて二十八日の閣議で公定案と決定したものと見らるゝが何れにしても統制の方向だけは一應決定されたわけである而して公定の折衷案と稱する農林省案は事實上公定專賣の折衷案と化したわけで專賣制の加味された點は外米植民地米の國家管理を行はんとした點であるが此の點については第三次臨時議會に於て臺鮮米の移入統制を行はんとした際既に臺鮮植民地の猛烈な反對に遭つたので新統制案は政治的見地から最難關に逢着すると觀測される點に於ても六億圓に上る巨額の資金を要し財政上から見ても容易ならざるものと觀測される

全島米檢打合會議

總督府では全島米穀檢査出張所派出所の主任を召集し十一月一日より二日の兩日に亙り二期米の出廻りを期に總督府當局並關係官廳において米穀檢査打合會を開催することとなつた、一日は午前九時から開催し先づ殖産局長の訓示、當關事項、打合事項を相談し置いて右該當の使用、檢査關係其他檢査統一について遺憾なきやう充分の打合を行ふ樣注意である

屏東二期作 作柄現況

臺灣總督府農事試驗場の豐田技師補の二期作第四回作柄は十月八日發當時より同二十三日前後即ち二期作の最盛期の調査に基き

ラヂオ・ホール

今日の番組

——J.F.A.K——

十一月一日(火)

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操
今日のお天氣のお知らせ　臺北
測候所發表
【八・〇〇】全國氣象報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答(臺北)
問を寄せた人の中から抽籤で十人
丈の解答を發表する
【一〇・一〇】今日の家庭講座(臺北)
立體裁斷(一)　臺北第一高等女學校教諭
長島　榮
服裝の發達(一)　臺北第一高等女學校教諭
佐藤おけさ
【一〇・四〇】今日の株式市況(臺北)
【一一・〇〇】正午の時報、氣象通報(臺北)
【一一・〇二】日出小學校兒童(臺北)
【一一・一五】臺南市內中學校對抗野球
戰實況(臺南)

午後の部

【〇・〇〇】放送局編輯ニュース
【〇・一〇】漫談　野球　井口靜波
【一・〇〇】漫談　臺灣講古(其の一)　井口靜波
【一・一五】正午の時報、氣象通報(臺北)
【一・二〇】子供の時間(東京)
【五・〇〇】子供の時間(臺北)
【五・一〇】子供の新聞(東京)
【五・二五】家庭講座(臺北)
【五・五五】カレント・トピックス
(放送局ゴールド・バーマー)
【六・〇〇】子供の時間(臺北)
【六・一〇】臺灣日日新報社提供
【六・三〇】講談　大阪(實況)　文
【七・〇〇】番組(臺北)

夜間の部

【六・三〇】講談　大阪(實況)　文
【七・〇〇】番組(臺北)
【七・〇〇】三曲合奏(臺南のみ)
【七・〇二】小唄(臺北)
【七・三〇】小唄(臺北)(臺北のみ)
【七・三〇】家庭講座(臺南のみ)
【七・五〇】ラヂオ・ドラマ(臺北)
【八・三〇】放送ミュウゼ(臺北)
【九・〇〇】放送ミュウゼ(臺北)
【九・〇〇】時報、氣象通報、放送
【九・〇二】管絃樂(臺北)
【九・三〇】時報、氣象通報、放送
(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺北
のみ)家庭講座(臺南のみ)放送局編輯
ニュース(臺南のみ)明日のプログラム
發表

漫談　野球

(ミクワ石鹸提供)　井口靜波

先づ最初にアナウンサーの聲が聽かれる

「只今から野球の實況をお知らせ致します。御以つて御聽取しておきますが、放送局がお送り申上げるラヂオと申しますことは、各地點の實況を同時に聽くことの出來る仕掛けになつて居ります。從つて今日の野球の試合は、これを臺北中の二時半より聽給いたすことになりました——」

之を聞いたインチキ親爺と息子の一人の對話に、時々スピーカーを洩れる試合實況のアナウンスがからんで、いとも珍きしき物語が展開されるモダーン・ナンセンスである

カレント・トピックス
(臺南のニュース要目)
【午後五時五十五分】

◇ゴールド・バーマー◇

箏曲

【午後七時より】(臺北)

▼未定

小唄

【午後七時三十分】(臺北)

▼未定　明石　田村てる三　田村　金盾　金　三味線　田村

漫談　浪曲漫談

【午後九時より】——臺北——

(ミクワ石鹸提供、サーヴ)　井口靜波

「御起きる「お晴う」「さあ、いいお天氣で」「一杯如何」「まあ暫らく」など〳〵、人間の背景はこの世の中に充滿して、彼の中で一大悲劇案を展開と發展してゐるナントそれがヂクト聞いてゐると親子對話といふものがある、親爺にも、お爺にも、勿體りの點にも微妙なる點がある、この點爺しの上手手によつて語す相手の關係を好くも聞くもするのである、殊にこゝ漫談家は首腦が第一である殊に話と名のつく浪花話などはなほさらである、只今から話と浪曲についての說明を行はんとするものである

講演

【午後六時三十分】(大阪)

▼未定　文學博士　新村　出

新村出博士は有名な南蠻紹介者であり、今回の講演もそれに關んだものと思はれる

講演

【午後六時より】(臺北)

▼未定

【午後六時より】(臺北)
▼子供の時間(東京)
臺北市立第二小學校兒童
▼未定

書間娛樂時間

【午後零時二十分】(臺北)
▼臺灣音樂(前篇)
三、樂曲　臺灣音樂研究會
四、見立て　吳文生
二、五組出
▼臺灣音樂(後篇)
三、樂曲　臺灣音樂研究會
四、見立て　吳文生
二、五組出

子供の新聞

【午後五時二十分】(東京)
關屋五十二

子供の時間

【午後五時より】(臺北)

▼未定

三曲合奏(臺南のみ)

【午後七時より】
一、秋の音樂(西山檢校作曲)
箏　岩井英代子
尺八　竹下　露山
二、越後獅子(錦絲勾當調)
箏　宋姓
同　吉田百合枝
三絃　岩井英代子
尺八　竹下　露山

家庭醫學講座

【午後五時二十分】(臺北)
▼寒さと鼻の手當
藏田恒人

寒さもそろ〳〵寒さを加へて來る時節となつて來たので、家庭に於てこの寒さによる鼻、喉等の手當についての注意の必要、風邪の手當等について講述されるが、今日は特に鼻について述される。

家庭料理獻立

【午前十時十分】(臺北)

十一月の家庭料理獻立は、臺北第一高等女學校の諸女史が擔當される。左記獻立表には、各良女史が自ら解說されることになつて居り、今日の料理かの獻立である。

臺北第一高等女學校　解說　高良　節

一、菜飯　七百瓦(五合)
白米　五百立方糎(三合)
水　四百立方糎(二合)
煮出汁　百八十立方糎(一合)
醬油　二十七立方糎(一合)
二、鯛の松笠燒　鯛一尾
松茸　三本
中肉　三百瓦
味噌　醬油で肉が浸る位
椎茸　三枚
芹子　少許
砂糖　小匙一杯
醬油　小匙二杯
三、椀二色(吸仕立)
にんじん　一枚
春菊　少し
人參　一本
白味噌　三勺位
赤味噌　七百瓦
醬油　百二十瓦
少々

家庭百科問答

【午前九時三十分】(臺北)

▲物を拾つて、落し物だけを賣る方法
▲切手のはりかたのを敎へる方法
▲佐渡おけさ節

主婦の友

魚類の生臭　秋は中旬シーズンでありますが中旬でも初旬の中旬は多くは獲せしたり下旬したりするものです。鮮度の不充分のときは指を以て吾の皮を壓して

曙光

(147)

生方敏郎　作
中野修二　畫

無賴の漢

較比臺内

蟲も殺さぬやうな 優男が臺灣の老鰻

義俠心やいさみ肌は 露ほども持合はせない

渡邊國弘

臺灣の老鰻も當島の取締が嚴重になり島民の文化程度が次第に高まるに從ひ次第に高まるに從ひ次第に高まるに從ひ

兵役上の所在不明者 減少の方案成る

此際申告した者に限り 特別に銓議敎濟を計る

失踪宣告手續は簡略 無に拘らず全國一齊に取調べを進めらるる筈である

後から徴兵忌避六十年記念として兵役上の所在不明者減少の法を五箇年間に講じて然るべきものを成案を得て近く実施されることとなつた（此の者は是非速に申告して兵役義務を履行せねばならぬ今迄の引續で居る者も多くない）

一、陸軍、陸軍又は第一補充兵、未教育を含む）で所在不明なる者、其の他陸軍兵各聯隊區の現在に關し調査なく現に所在不明と認められて居る者

二、陸軍、陸軍又は第一補充兵、未教育を含む）で所在不明なる者、其の他陸軍兵各聯隊區の現在に關し調査なく現に所在不明と認められて居る者

三、第二補充兵、未教育を含む）第一國民兵で戸籍謄本戸籍謄本時に所要の手續を執らず所在不明と目されて居る者

二、三に揭げて所在不明者として取扱はれて居ることは住居地人としては國より大なる恥辱であるから今回の關係當局の調査に際し速に屆出で又は死亡屆出で又は死亡屆出で又は死亡

漢文臺灣日日新報

邦人率還及解放交涉
急派二領事到滿洲里

三十一日來京電。滿洲里領事館內、被囚領文監禁之邦人中、婦女子百二十一名。決定三十日釋放、三十一日莫斯科已有公電入外務省。外務省即通知邦人率還及監禁中之邦人釋放。欲使與新派二領事同乘。三十一日午前九時半發車赴滿洲里方面云。

瓦斯疑獄擴大
二市議之被召喚

三十一日東京電。東京瓦斯疑獄、三十一日午前九時、收受代議士東京市會議員國枝捨次郎氏。自深川區木場町十五自宅。九時半市會議員北條彥四郎、同山口久吉兩氏。各在自宅。以任意出頭形式、被東京地方裁判所召喚。旋逸。

藤沼總監
對管下警官
配激勵文

二十一日東京電。最近警視廳管下犯罪頻々。藤沼警視總監、二十日對全管下之警察署。欲使其鼓舞全管下警官一大努力。印刷激勵文配布之。藤沼總監語左記一般社會之觀感風潮近、一般思想惡化。不祥事件頻發。乃促管下警官更加努力。

一萬七千餘
饑餓行進
與警官隊鬪

二十一日倫敦電。英國全國饑餓行進參加者。約二千五百名。及倫敦市中失業者約一萬五千名。二十日再舉示威運動。反對失業手當減額之失業者官力調查案。去十七日暴擾後騎馬數百、及徒步警官出動警戒。全滿分子。展向英金馬宮殿。且欲突破警戒線。被拘引抑止。

中外要電

我國最初航空遠犯被英殖民地手買收。惹起問題之東京洲崎第一飛行學校。二十八日。將其所有安部式飛行機下賜部塗消。並新領電氣館廣告。徐徐機體標識。飛行帝都上空。二十一日以我國最初之航空法違犯。受警視廳取調。

下旬約出超二千萬

十月下旬全國主要港海外貿易概算如左。(大藏省發表)

輸出	五七、一三六	千圓
輸入	三七、一七六	
計	九四、五一四	
輸出入對除出超	一九、九五八	

千葉臺袋席檢查
反對陳情代表廿名
入知事官舍紛擾

三十一日千葉發電通。千葉縣農民、所製之草蓆臺袋、從來得隨時審於神賈人。來十一月一日起。若非受縣檢查了。則不得賣却。經以縣令施行。一般農民、以此不況時。實爲死活問題。乃集代表長生郡蕨村雄波桑次外二十名。二十四日上京。對農林省作反對陳情。歸途至千葉市知事官舍。同日午後九時頃。在官邸應答間。求知事取消命。若不退出。山附近飯食店。購現個紛擾中云。

時評

○

致育勅諭與紀念日。特旨賜金致職員。恩給財團側身致育界之人。益宜感奮。修身躬行。循々善誘。使全國學子。盡爲良善。圖報洪埃之一道也。

○

鎭痛文君。所謂邦人。口雖恒言釋放。而故遷時日者。心別有作用則矣。滿洲國。及關東軍。決定去三十八日上午十一時。當中陰霾。及雨和然將築。(電話三九五四)。其主旨在乎擁護中小商工業者。然後聯同等團委員會。會則審議會。募集中小商工業者爲會員。會之設於加入會員。別不徵收會費云。

出超繼續
十一月入超
金額當不大

三十一日東京電。下旬貿易。出超千九百、九十三萬圓。極爲順調。想能再超過前額出超增加。前圓漲水低落。漲水大體維持現狀。

輸出綿織物。絹織物。生絲。綿絲絲等類增加。輸入棉花增六百八十二萬圓。希臘後繼內閣決定爲元內相精院利斯組閣。後繼內閣改正勞働調停法案。東京消息。內務省社會局野山警長龍池大佛正。遣於勞働調停法實施以來之成績。及是後之社會情勢。必欲調停法。會有功效。等改現行法。而爲研究調查。決定就此問東京市電爭議。強制調停如何。以便提出改正案於來議會改正趣旨。在防勞資爭議。

福州南臺大火續報
損害額數百萬圓
籍民店舖約達二十萬圓

十月二十六日午前十時半、內地人方面、有貿業會、商工會。木島人方面。有商業會。總商會。此次復有市內太平町源春商店煉春或見入超。然與例年有異。金氏。別出組橫一商工團。

田寮港運河沿道住民
請願臺車線路撤廢
會社一邊訴必有考慮

基隆田寮港運河沿道。向臨海沒入。去二十八夜。水非常減淺。之水道第一集。水非常減淺。之水道第一集。水非常減淺。去二十八夜。小島街長。急報係員。使之調查。二十九日午前三時給水一時中止。蓋爲處置。至三十日午前五時始再給水云。

燒失炊事場

中壢街水尾張水枝炊事場、查。乃決定之云。

南投郡體育會
陸上競技大會
名間團、草屯支部優勝

南投郡育會。主開之陸上競技會。去三十日。開於公園之運動場。會員百餘名。團體數十。支部有四。午前九時。陸上競技。百米。一百米。四百米。千五百米。更番競爭。如投砲丸。走高跳。走高跳。投九擊。爭來競技。草屯則於對抗時擄獲。其主要成績如左。

名間團體得。追午後三時二十分。右競技告畢。會員齊集於運動場。發表成績。是日得點者如左。名間八。南崗六〇。頂寮厝五。新庄四二。部團三〇。育英二七。中壢一六。草屯一六。南投公一四。皮三等。米。二等。以下追賞錢。

國同全體會議
十二月末舉結盟式
協議議會對策

三十一日東京。國民同盟。三十一日午前十一時起。在事務所。開全體會議。安達委員長。山道。中野。濱副以下三十餘名出席。協議結盟式日期。大體決定十二月下旬舉行。其日期一任於常任委員。正午一旦休憩。午後續開。安達氏演說。協議議事對策其他。二時半散會。

商人有志組織
商工協會

臺北市內既設商人團體。

十月二十六日午前十時半、內地人方面、有貿業會、商工會。木島人方面。有商業會。總商會。此次復有市內太平町源春商店煉春或見入超。然與例年有異。金氏。別出組橫一商工團。

福州南臺大火續報
損害額數百萬圓
籍民店舖約達二十萬圓

十月二十六日午前十時半、內地人方面、有貿業會、商工會。木島人方面。有商業會。總商會。此次復有市內太平町源春商店煉春或見入超。然與例年有異。金氏。別出組橫一商工團。

士林北投
米穀改善
配布宣傳歌

既報士林北投米穀改善組合。欲宣傳拔稗及雜穢。土林庄役場。印刷農民須知有田之人。全家族洪出。勵精及雜穢。與鵝頭尤內硬粟之稻。全部拔去。而米穀商組合黃水沛主事。則作米穀改善宣傳歌如左。

南臺。近於博愛醫院西北隅。失火當時。料或不至大事。不圖受南風所煽。竟外延燒及中華街。該街在過大圓江。爲商橋西面大通。巨屋棟比。油產物綿布商卸問屋居。竟全歸烏有。籍民大商舖遭災雖者。有同藪號施玉田。泰隆號陳傳宗。吳德號林欽山。莊記號陳榮琳。大和號林大鵬。德記號李朝瑞。興隆號鄭火龍。泰茂號陳屋。賢鄭西泉。鄭西振。黃阿九。洪詩泉。潘爾江等。損害約達二十萬圓。乃近來罕有高慣。砂糖四。值茲反日之時。頗受大苦痛云。

田寮港運河沿道住民
請願臺車線路撤廢
會社一邊訴必有考慮

基隆田寮港運河沿道。向臨海沒入。去二十八夜。水非常減淺。之水道第一集。水非常減淺。去二十八夜。小島街長。急報係員。使之調查。二十九日午前三時給水一時中止。蓋爲處置。至三十日午前五時始再給水云。

燒失炊事場

中壢街水尾張水枝炊事場、查。乃決定之云。

南投郡體育會
陸上競技大會
名間團、草屯支部優勝

南投郡育會。主開之陸上競技會。去三十日。開於公園之運動場。會員百餘名。團體數十。支部有四。午前九時。陸上競技。百米。一百米。四百米。千五百米。更番競爭。如投砲丸。走高跳。走高跳。投九擊。爭來競技。草屯則於對抗時擄獲。其主要成績如左。

名間團體得。追午後三時二十分。右競技告畢。會員齊集於運動場。發表成績。是日得點者如左。名間八。南崗六〇。頂寮厝五。新庄四二。部團三〇。育英二七。中壢一六。草屯一六。南投公一四。皮三等。米。二等。以下追賞錢。

時評

○

致育勅諭與紀念日。特旨賜金致職員。恩給財團側身致育界之人。益宜感奮。修身躬行。循々善誘。使全國學子。盡爲良善。圖報洪埃之一道也。

○

鎭痛文君。所謂邦人。口雖恒言釋放。而故遷時日者。心別有作用則矣。滿洲國。及關東軍。決定去三十八日上午十一時。當中陰霾。及雨和然將築。(電話三九五四)。其主旨在乎擁護中小商工業者。然後聯同等團委員會。會則審議會。募集中小商工業者爲會員。會之設於加入會員。別不徵收會費云。

出超繼續
十一月入超
金額當不大

三十一日東京電。下旬貿易。出超千九百、九十三萬圓。極爲順調。想能再超過前額出超增加。前圓漲水低落。漲水大體維持現狀。

小公運動會
增發車數

臺北市小公學校聯合運動會。一日二日兩日間。開於圓山運動場。是故市營自動車課。從圓滿四營。從圓山運動場。西門圓山間。六營。臺北驛前置十五營於臺北、圓山間。往復運轉云。

遙拜所賽錢
約四百圓
較多於去年

臺北市。去二十七、八兩日。值祭神社大祭。照當年於新公園。設遙拜所。使一般參拜者投錢。而其賽錢箱。投下賽錢悉捨。意外多數。市役所社會課。聚出主任以下五名係員。去二十九年。至午後二時計算結果。計達三百九十圓。僅一錢銅貨。亦達百八十圓。較多於去年云。

南州簡易農倉
各郡選定中

既報臺南州農會。設定對州下主要郡街地。建設十處簡易農倉。命各郡當局。選定候補地。限至二日報告于州當局。俟齊集後。更由勤業課。慎重調查。乃決定之云。

桃園大圳第一號隧道
鐵筋不完全崩陷
勞工五名重輕傷

在大溪郡下。距桃園大圳第一號隧道。堰堤。取入口下方。約一百五十米。因工事進行。中之鐵筋結束不完全。隧道內壁筋。併架板加倒。致在隧道內採掘作業中之勞工五名。均負重輕傷。即聞漆庄程阿成。及大溪街李座寅。洪有德。龜山庄龍乞外一名。現舁入院治療中。

簡易商業講習
證書授與式

萬華同風會附屬簡易商業講習會。訂來三日午後二時。在老松公學校講堂。舉第三回講習證書授與式。

內埔苗圃廢止問題
緣故者再欲向府陳情
請拂下於舊業主

本種屋戴大甲郡下內埔庄圳寮方面苗圃。七百餘甲。當局欲廢業或中止該苗圃經營之際。諸種業主圃及會提出陳情書數回。於當局。要其將歷來苗圃地。拂下或貸下。與苗業主。乃爲合理。當局務表面上難即同情。却至今未有正式確答。致一般緣故者。擬更于近日中。欲再往府當局。詳細陳情。請料情酌理。以行善政。勿爲有力者所運動云。

前野教諭
轉任岩手師範

臺北第一師範教諭。兼附屬小學校主事。前野喜代治氏。轉任岩手縣師範學校教諭。該高等官六等。三十一日。東京電報云。

跌落埤圳
負重傷

新竹郡關西庄馬武督李楊氏春妹。年二十八。三十日午後六時半。步至桃園大圳第一號隧道。跌落埤圳。頭部其他負重傷。

照會失蹤死者

嘉義市竹園子某空屋。去三十日午前七時頃。由附近之人。發見一人。縊死其內。警署接報。鈴木司法主任。立到現場檢查。

內埔苗圃廢止問題
緣故者再欲向府陳情
請拂下於舊業主

本種屋戴大甲郡下內埔庄圳寮方面苗圃。七百餘甲。當局欲廢業或中止該苗圃經營之際。諸種業主圃及會提出陳情書數回。於當局。要其將歷來苗圃地。拂下或貸下。與苗業主。乃爲合理。當局務表面上難即同情。却至今未有正式確答。致一般緣故者。擬更于近日中。欲再往府當局。詳細陳情。請料情酌理。以行善政。勿爲有力者所運動云。

一等主計兵
同情窮民
月願補助三名

嘉雄市三塊厝。平山順吉氏一家。皆貧其長男堅君所收入度活。日前堅君入營。一家失其收入。窮子棚口。既誌前報。其後各方面非常同情。日前有一匿名者。寄書于同家。調至堅君除隊。每月願補助三圓。事聞于嘉雄憲兵分部。中塚分部長。即以爲現金。交郵便局前。發著所。以爲現金。交郵便局前。發著之田寮港運河沿道住民。請願臺車線路撤廢。會社一邊訴必有考慮。

宜蘭水道
忽然混濁

宜蘭街水道。此次竣功。通水式。於廿五日舉行。不圖因日前豪雨襲襲。宜蘭濁水溪本流。生出移動。其一部流入支流有關係之宜蘭川。是故在川上流三

欠債怨財主
母夜叉揮扁擔
傷索金傭人

蘇澳庄蘇澳字南方澳後埤無番地。林阿水之妻何氏。去二十八日午後二時餘。在其宅。用扁實殿打。同庄字蘇澳。歐肉商。翁澤記之傭人。余阿資。年五十八。阿資頭部及腦後。致負數傷。南方澳派出所大場巡查聞報。急驅到現場調查。念將被害者。移入蘇澳街公醫。處治。須三週間。一方面將加害者。拘入蘇澳警察課訊問。原因爲被害者。欲向加害者。索取去古曆中元被除去五十錢勝負金云。

蘇澳郡壯團
檢閱式
浪速得勝

既報蘇澳郡下壯丁團八團檢閱式。及體育連動會。去二十二日。齊集於蘇澳。須三週間。一方面將加害者。拘入蘇澳警察課訊問。原因爲被害者。欲向加害者。索取去古曆中元被除去五十錢勝負金云。

被轢殺命案
對煉瓦社請求
慰藉料金

新竹市東勢人陳六興。二六男春發年五。月十五日。在東勢執道合社區道。被汽車轢斃。遺族陳李氏。對煉瓦會社。請求慰藉料金。百九十餘圓。在東勢庄役場。調解。結果。會社方面。允出慰藉料金。百九十餘圓。

斗六
給稅佳績

斗六稅務出張所。管下期成同盟會。去三十日午後三時。在公會堂。開同盟會。及成功認過報告會。開會後。由嘉義稅務課長。慰勞功勞者。開慰勞會。

父子訪問
署員射擊

嘉義警察署長。署秋準藏員。訪問管下。去三十日午後。

北港
勅語奉讀

北港郡。去三十日午前九時。召集郡下官民二百餘名。在公會堂。舉行勅語奉讀式。當日同郡部。及各關係者。參會數多列。

十一月一日午前九時半。於朝家臺石頭氏宅。午後一時。於妃牧公學校。

十一月四日午前九時半。於役務所。舉行紀念祭。大阿部郡守。一場訓示。來賓祝辭。受表彰者。井口源一郎氏答辭式。

一、元長庄井口源一郎。表揚庄長助。記勳條。吳。洪造。

部落發會
北港街役場

北港街役場。好敬第一區。好敬第一區。約扶助家第三區。設施部落。訂左記目標。舉發會式。當日同部落。及各關係者。參會數多列。

十一月一日午前九時半。於朝家臺石頭氏宅。午後一時。於妃牧公學校。

十一月四日午前九時半。於役務所。舉行紀念祭。大阿部郡守。一場訓示。來賓祝辭。受表彰者。井口源一郎氏答辭式。

一、元長庄井口源一郎。表揚庄長助。記勳條。吳。洪造。

畫報徵詩

本社畫報。詩題。廖承江湖。題材。惠賜珠玉。不勝佩感。茲重提定如左。

慰問袋
七律不拘韻

每人一首。請用菱箋竪寫。用正名於十一月十日。以內惠交本。漢文部收順頭。吟安川。

新竹
竊盜姿院

神奈川縣人民上秀雄。竊取江。自昭和五年六月。間件被發後。專以窃小。本年八月中。曾宿某屋。玉田町志村貨屋。竊其現款二。八圓。自是于島內各處。盜竊。歐打現款。二。

乘合車運轉
時間變更
十一月一日起

臺北市營乘合車。自十一月一日起變更運轉時間。即自朝六時運轉。延至六時十五分。晚間自十一時。三十分。則早三十五分間。各線皆同云。

減社豚鉢
松徑(左二)

右七點 清

頃街已署。祖徑社長。曲徑蜻根草似園。沙地幾根地。

減社豚鉢選

右十友 漁

右八文 虎

清晨誰拈蝴蝶戀。老幹摩天殿閣新。農林富貴風月好。此間知己醒人。

鹿兒島漁船漁德丸
漂流二十七日間
在新港成廣澳遇救

難得入港。二十一日。抵鯖繩終。石垣島。一時的投錨。被風吹切斷。十月六日。抵南洋。經人島。此間無飲料。不得已釣魚而食。針路向北進行。未幾石油用盡。船即陷風流流。幸得至臺灣造救。該船名爲漁德丸。四十噸十八馬力。乘組員。二十七日間。該乘組員。搭去二日。再走。其一部流入支流有關係之宜蘭川。是故在川上流三最多。草屯則於對抗時擄獲。得點街主。上城一。

鹿兒島漁船漁德丸
漂流二十七日間
在新港成廣澳遇救

難得入港。二十一日。抵鯖繩終。石垣島。一時的投錨。被風吹切斷。十月六日。抵南洋。經人島。此間無飲料。不得已釣魚而食。針路向北進行。未幾石油用盡。船即陷風流流。幸得至臺灣造救。該船名爲漁德丸。四十噸十八馬力。乘組員。二十七日間。該乘組員。搭去二日。再走。其一部流入支流有關係之宜蘭川。是故在川上流三最多。草屯則於對抗時擄獲。得點街主。上城一。

東石
追悼被誌

石仙官紳人士。於去二十九日午後一時。在社子西明寺。舉行追悼會。參會者三百餘名。

照會失蹤死者

嘉義市竹園子某空屋。去三十日午前七時頃。由附近之人。發見一人。縊死其內。警署接報。鈴木司法主任。立到現場檢查。

宜蘭水道
忽然混濁

宜蘭街水道。此次竣功。通水式。於廿五日舉行。不圖因日前豪雨襲襲。宜蘭濁水溪本流。生出移動。其一部流入支流有關係之宜蘭川。是故在川上流三

南投郡體育會
陸上競技大會
名間團、草屯支部優勝

南投郡育會。主開之陸上競技會。去三十日。開於公園之運動場。會員百餘名。團體數十。支部有四。午前九時。陸上競技。百米。一百米。四百米。千五百米。更番競爭。如投砲丸。走高跳。走高跳。投九擊。爭來競技。草屯則於對抗時擄獲。得點街主。上城一。

東石
追悼被誌

石仙官紳人士。於去二十九日午後一時。在社子西明寺。舉行追悼會。參會者三百餘名。

照會失蹤死者

嘉義市竹園子某空屋。去三十日午前七時頃。由附近之人。發見一人。縊死其內。警署接報。鈴木司法主任。立到現場檢查。

宜蘭水道
忽然混濁

宜蘭街水道。此次竣功。通水式。於廿五日舉行。不圖因日前豪雨襲襲。宜蘭濁水溪本流。生出移動。其一部流入支流有關係之宜蘭川。是故在川上流三